

[抄録様式]

<p>財団法人 8020 推進財団 平成 21 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>
1. 事業名：「小学校における食育と歯の健康づくりを中心とした健康づくりモデル事業」
2. 申請者名：社団法人長野県歯科医師会 会長 滝 澤 隆
3. 実施組織：長野県歯科医師会、小学校における食育と歯の健康を推進する会賛同者
4. 事業の概要： (1) 「小学校における食育と歯の健康を中心とした健康づくり賛同校における実践 (2) モデル地区（地区歯科医師会における取り組み (3) 「小学校における食育と歯の健康づくりを推進する会」事業報告会・意見交換会の開催 (4) 食育カルタの配布
5. 事業の内容： (1) 「小学校における食育と歯の健康を中心とした健康づくり賛同校における実践 賛同校 10 校における「噛むことの重要性に関する授業」「教材「かみかみセンサー」による 体験学習」の実施 (2) モデル地区（地区歯科医師会における取り組み ① 佐久歯科医師会の取り組み ② 上伊那歯科医師会の取り組み (3) 「小学校における食育と歯の健康づくりを推進する会」事業報告会・意見交換会の開催 日時：平成 22 年 2 月 18 日（木）15 時～17 時 場所：松本市社会福祉総合センター 参加者：58 名 (4) 食育カルタの配布 100 部
6. 実施後の評価（今後の課題）： 本年度は、『モデル実践校』及び『モデル地区』を募集し、10 校のモデル実践校に活動いただき、 佐久歯科医師会・上伊那歯科医師会の『モデル地区』では、管内の『モデル実践校』への視察や地 域の学校等と連携しながら独自の活動等を行った。 『モデル実践校』には 2 つの課題を提案してあったが、体験学習・授業内容等、学校により様々 な工夫があり、指導案や学習風景の写真からは、内容の濃い活動が伺われ、子どもたちの表情が活 き活きとしており、体得している様子がとても印象的であった。 学校現場で歯科保健活動を熱心に行いたい先生方も増え、今後もこの活動持続に期待する声が多 く、また、取り組みを始めるきっかけや進めていく手段、歯科校医との連携等不安があり戸惑って いたが、今回の報告を聞き、指導案等の資料も参考に活動は始められるなど反省も含め様々な意見 を頂戴した。 これまでの 3 年間は、小学校に的を絞り実施し、啓蒙し、賛同校を増やすことが出来た。今回の 報告会で頂いた反省・要望を踏まえながら対象者の範囲を少しずつ広げ、幼稚園(保育園)から高校 を対象とすることも検討しながら、歯科校医と学校・地域・他職種（特に、食育関係者）との連携 を考えた活動の確立を目指したい。